

# 一般国道58号 浦添北道路Ⅱ期線における計画段階評価

うらそえきたどうろ

## 1. 課題

### ① 浦添北道路Ⅰ期線開通後も残存する交通混雑

○浦添北道路Ⅰ期線(暫定2車線)、臨港道路浦添線がH30.3に開通したものの、当該区間の新たな渋滞(図1)や、国道58号は依然として旅行速度が県内直轄国道平均速度を下回り(図2)、交通量も県内全道路の上位3・4位と多い。(図3)

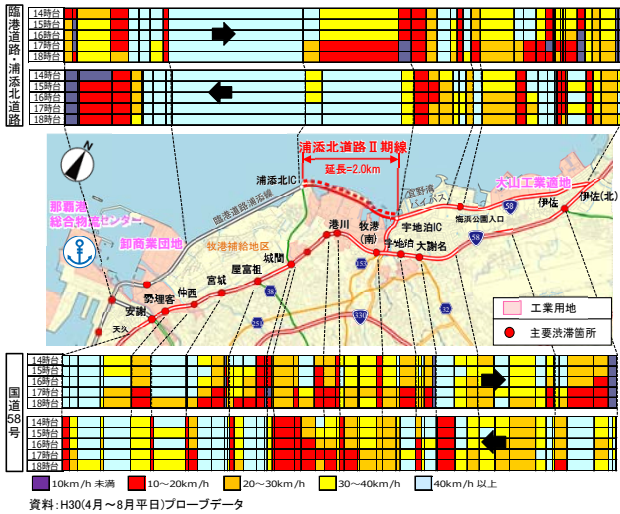


図1 浦添北道路Ⅰ期線と国道58号の速度

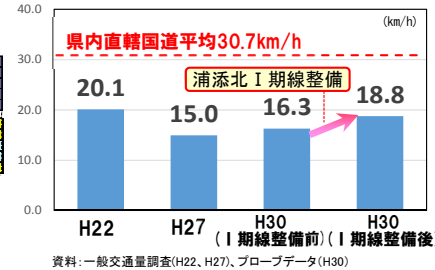


図2 国道58号 城間～牧港(南)区間の速度推移

区間	交通量 (台/日)
国道330号 浦添市 仲間	848
国道330号 浦添市 沢城	782
国道58号 浦添市 伊西	733
国道58号 浦添市 城間	709
国道58号 那覇市 天久	692
国道58号 浦添市 港川	690
国道58号 宜野湾市 伊佐	630
国道58号 那覇市 旭町	602
沖縄自動車道 西原～北中城	600
国道58号 那覇市 東町	581

図3 沖縄県内の地点交通量上位10

### ② 渋滞による産業活動の阻害

○浦添市を含めた近隣地域は国際物流拠点産業集積地域に位置づけられ、那覇市・浦添市を中心に事業所が県内全体の約5割が集積し、経済を牽引する地域(図4)。

○一方で、これら地域を繋ぐ南北軸の混雑は残存しており、円滑な企業活動や物流を阻害(図5)。

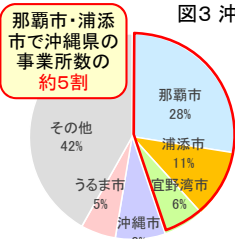


図4 沖縄県の事業所数

浦添北道路Ⅰ期線が開通したものの、周辺から一般車の増加や、商業施設等の立地により開通区間や国道58号の渋滞が新たに発生し、依然として企業活動や物流への影響が懸念されます。

図5 地域の声

### ③ 観光旅行者の交通安全性の低下

○沖縄県は年間1千万人が来訪する全国有数の観光地であるが、国道58号沿線の観光客の死傷事故件数は、沖縄県内直轄国道の約3倍発生(図6)。特に、浦添北道路並行区間の事故が顕著(図7)。

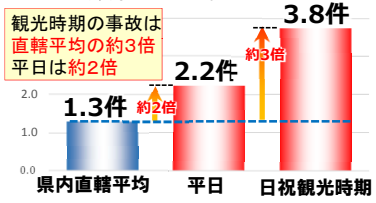


図6 国道58号 安謝～伊佐(北)間の観光客の1km当り事故件数

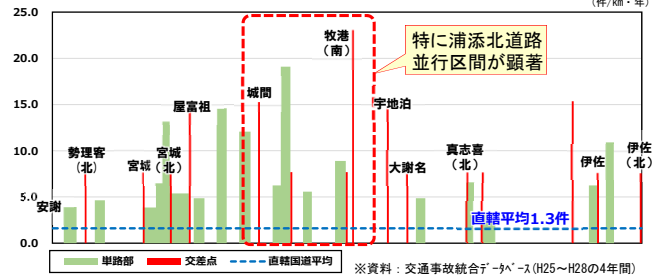


図7 国道58号の日祝・観光シーズンの観光客の1km当り事故件数

## 2. 原因分析

### ① 浦添北道路Ⅰ期線部の車線数減少による渋滞の発生

○当該区間は4車線に挟まれた2車線区間であるため、約2万台/日の交通が流入し、混雑度が1.57と交通容量不足が発生。(図8)

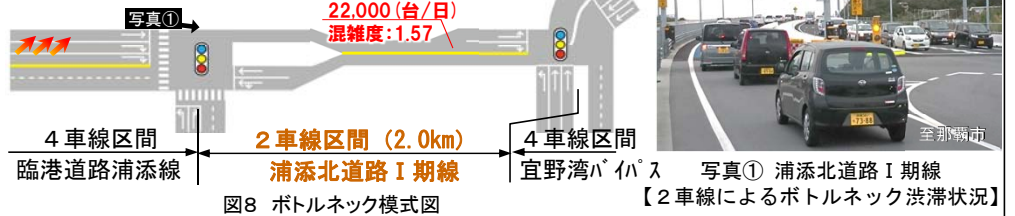


図8 ボトルネックモード図

### ② 沿線の人口増加や経済活動の進展による交通量の増加

○浦添、宜野湾市の人口はH2から約3割増加(図9)。また、製造品出荷額は、浦添、宜野湾、那覇市で約4割増加(図10)するなど、沿線地域は社会・経済活動の進展が著しい。

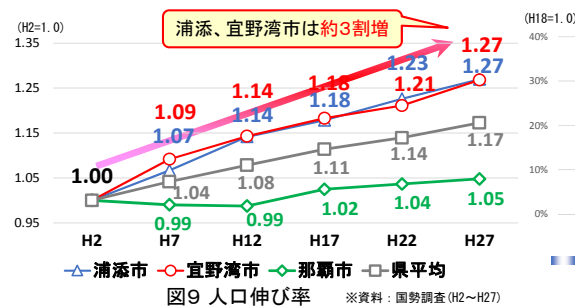


図9 人口伸び率

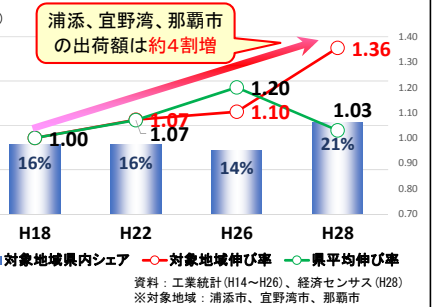


図10 製造品出荷額の伸び率

### ③ 観光客の集中に起因する事故の発生

○沖縄県への観光客の約7割が那覇市、約3割が中部西海岸域を訪問しており(図11)、当該道路沿線へ集中。結果、観光客の事故は、交通の集中に起因する追突・車両相互の事故が多い状況(図12)。

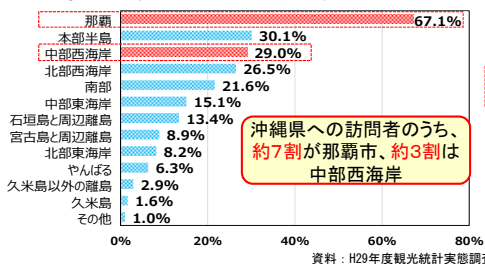


図11 沖縄県訪問者の地域訪問比率

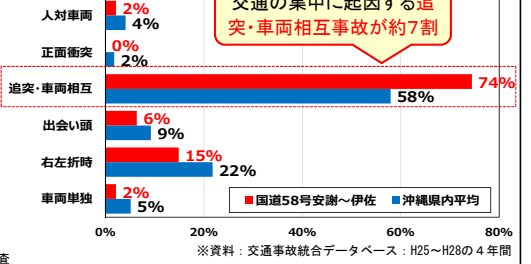


図12 国道58号安謝～伊佐(北)間の観光客の事故類型

## 3. 政策目標

- ① 国道58号の交通混雑緩和による地域産業活性化の支援
- ② 安全快適な観光活動や那覇港・那覇空港へのアクセス向上による観光産業の支援

# 一般国道58号 浦添北道路Ⅱ期線における計画段階評価

## 4. 対策案の検討

評価項目		項目	指標	【案①】6車線整備案	【案②】対策をしない案
政策目標	①国道58号の交通混雑緩和による地域産業活性化の支援			浦添北道路Ⅰ期線、国道58号の混雑緩和	・浦添北道路Ⅰ期線の交通容量が拡大による、国道58号の混雑緩和により、産業活動の支援が期待できる。
	②安全快適な観光活動や那覇港・那覇空港へのアクセス向上による観光産業の支援	交通事故の減少 観光地へのアクセス性向上	・国道58号から浦添北道路へ交通の転換が図られることで、交通混雑に起因する観光交通の追突事故等の軽減が期待できる。 ・浦添北道路の混雑緩和により、空港から主要観光施設へのアクセス向上が期待できる。	○	・現況のままであるため、国道58号の混雑は変わらず、事故の軽減は図られない。 ・また、浦添北道路の混雑は変わらず、観光施設へのアクセス向上は図られない。
影響の整備	家屋等への影響		・用地買収済であるため、家屋への影響はない	○	・現況のままであるため、家屋への影響はない
	整備に要する費用		約280億円		—
総合評価				○	—



対策方針：案①による対策が妥当

### 【計画概要】

- ・路線名：一般国道58号
- ・区間：沖縄県宜野湾市宇字地泊～浦添市字港川
- ・概略延長：2.0km
- ・設計速度：80km/h
- ・標準車線数：6車線
- ・概ねのルート：図13 案①のとおり

### (参考) 当該事業の経緯等

#### 都市計画決定等の状況

- 平成17年度 都市計画決定
- 平成18年度 事業着手
- 平成22年度 工事着手
- 平成29年度 I期線(暫定2車線)開通

#### 地域の要望等

- 平成29年11月 浦添商工会議所が内閣府沖縄総合事務局南部国道事務所へ早期増線を要請
- 平成30年5月 沖縄県道路利用者会議、道路整備促進期成同盟会沖縄県地方連絡協議会、沖縄国道協会の3団体が内閣府及び国土交通省へ早期事業化を要望
- 平成30年11月 沖縄県道路利用者会議、道路整備促進期成同盟会沖縄県地方連絡協議会、沖縄国道協会、沖縄県都市計画協会の4団体が内閣府及び国土交通省へ早期事業化を要望

